



ほっとタイム 大学生ボランティア のコメント

とみやま はるな
富山 晴菜さん

今年の7月から、ほっとタイム@三崎町ふれあいサロンに参加しています。

まもりたいぞうの作製は私が不器用なこともあって、自信を持って販売できるレベルにはまだまだ及びません。しかし、スタッフやボランティアの方々に教えてもらいながら、心を込めて一生懸命に作製しています！

サロンはとても和やかな雰囲気です。作製もそうですが、お喋りも楽しみながら参加しています。今後も楽しみつつ、避難されている方のお力に少しでもなれるよう、まもりたいぞう作りに励もうと思います！

すぎさき みか
杉崎 未佳さん

まもりたいぞうの作製を中心に活動していますが、スタッフの方々や千代田区で他のサロンやボランティアに参加されている方々のお話を聞くことで、千代田区の福祉への取り組みなども学ばせていただいています。

これからサロンでもさまざまなイベントがあるので、学生目線での意見を出したり運営のお手伝いをするなどで、少しでもサロンのお力になることができればいいと考えています。

まだまだ皆さんのように可愛いぞうさんをつくる技術はないのですが、常に向上心を持って引き続き活動していこうと思います！

むらとち えり
村柝 栄里さん

サロンに参加するようになって、2ヶ月が経ちました。最初はまもりたいぞうを一体つくるのに、何回もスタッフの方に質問し、時間もかかりましたが、今では参加者の皆さんと世間話をしながら、楽しく作製しています。とても明るい雰囲気、居心地が良く、あっという間に時間が経ってしまいます。

今後も自分自身も楽しみながら、避難者の方のお力になれるよう活動していきたいです。

たかはし かな
高橋 佳那さん

サロンでは、サロンスタッフの方・学生・地域の方と、和気あいあいとお喋りしながらまもりたいぞうをつくっています。

つくり方はもちろん、日常生活の話など、さまざまな話をするうちにすっかり打ち解けていきました。

地域には、この活動を知らない人がまだまだいると思います。1人でも多くの方にサロンの活動の魅力を伝えたいと思っています。



うねだ まゆ
畝田 真侑さん

サロンでまもりたいぞうの作製を主にお手伝いさせていただいています。ぞうの作製はサロンスタッフの方、地域の方にいてねいに教えていただき、また作製中の会話なども弾み、楽しくつくることができています。参加するまではこのような活動があると知らなかったのも、まだまだ知らない地域の方がたくさんいると思います。より多くの人にサロンの存在を知ってもらえるように私たち学生にできることを探していきたいと思っています。